

# ふるさとほらど通信



第8号 平成23年1月1日

ほらどまちづくり委員会



## 謹賀新年

写真は、昨年11月28日に開催された「2010関市洞戸キウイマラソン大会」の10kmのスタートの様子です。大会には2900名を超える参加者があり、大成功で終わることができました。ほらどまちづくり委員会も大会主管として微力ではありますが大会を支えています。しかし、300人余りの地域住民のボランティアの皆さんのがんばりでは、とうてい成し得ない事業であり、洞戸地域住民のパワーを実感したところであります。

本年も、ほらどまちづくり委員会は多くの課題を抱えてのスタートであります。地域の方々のお力を借りて、一つずつ解決に向けて努力をして参ります。どうか皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

今年一年、皆様にとって輝かしい年となりますようお祈り申し上げ、新年の挨拶とします。

ほらどまちづくり委員会委員長 後藤 信幸

## 関市洞戸地区民生委員・児童委員名簿

- ◆民生委員は、厚生労働大臣から委嘱され、それぞれの地域において、常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努める方々であり、「児童委員」を兼ねています。
- ◆児童委員は、地域の子どもたちが元気に安心して暮らせるように、子どもたちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配ごとなどの相談・支援等を行います。また、一部の児童委員は児童に関する仕事を専門的に担当する「主任児童委員」の指名を受けています。

任期：平成22年12月1日～平成25年11月30日

役職	氏名	住所	電話番号	担当地区
会長	すぎたひろゆき 棚田博之	洞戸高見	58-8538	高見・阿部・小瀬見
副会長	なだれ豊	洞戸菅谷	58-2269	上菅谷・下菅谷
会計	とくのはるこ 徳野晴子	洞戸通元寺	58-2117	通元寺・片
	はやしまさお 林政雄	洞戸市場	58-2732	市場
	のむらじゅうじ 野村祥嗣	洞戸栗原	58-8467	栗原・飛瀬
	いちかわみちこ 市川典子	洞戸大野	58-2926	大野・黒谷・小坂
	むどういさむ 武藤勇	洞戸高賀	58-8562	尾倉・高賀
	はやしえり 林恵里	洞戸菅谷	58-2169	主任児童委員（洞戸一円児童対象）
	ながやのりこ 長屋紀子	洞戸高見	58-2235	主任児童委員（洞戸一円児童対象）

### ※民生委員・児童委員

地域社会における人間関係の希薄化が進む中で、地域に密着した民生委員は、高齢者・児童・障がい者などの弱者に対する虐待や犯罪を防ぐ活動、災害時における支援活動など、地域からの孤立や孤独をなくし、安心して住み続ける事ができる地域社会づくりに向けた活動が重要な役割である。

## 救急医療情報キットの配付

洞戸支部社協では、洞戸地域住民が安心、安全に暮らしていく地域づくりを願って、全世帯に『情報キット』を配付いたしました。

ご自分で記入等が困難な方は、自治会長、民生委員・児童委員、福祉委員またはご近所の方に依頼されて、有効に活用していただくようお願いします。

### ◇救急医療情報キットとは？

地域住民の安全・安心を確保するため、かかりつけ病院や持病などの医療情報や薬剤情報提供書（写し）、診察券（写し）、健康保険証（写し）、緊急連絡先などの情報を専用の容器に入れ、冷蔵庫に保管しておくことで、万一の救急時に備えます。

持病や服薬等の医療情報を確認することで、適切で迅速な処置が行えること、緊急連絡先の把握により身内の方などにいち早く協力を得ることができます。

### ◇なぜ冷蔵庫の中に？

駆けつけた救急隊員は、救急患者の様々な情報を必要とします。そのためには情報キットを探したす必要があります。そのため最適な保管場所が冷蔵庫です。ほとんどの家には台所に冷蔵庫がありますので、救急医療情報キットがどこにあるかすぐにわかります。

### ◇どんな人が対象？

洞戸地区全世帯を対象とします。



## 地域ミニ集会…尾倉地区

平成22年11月30日に尾倉集会所にて、地域ミニ集会を開催しました。参加者は自治会長をはじめ18名。

社協洞戸支部の事業説明、地域包括センター、洞戸老人福祉センターからのお話しの後、参加者全員による自由討議を行いました。

自由討議では、老人福祉センターの風呂の有料化の問題や利用時間に関する要望をいただきました。その他、地域の抱える問題点をお話しいただき、今後の検討課題とすることことができました。

救急医療情報キットについての有効な利用方法なども説明させていただきました。

## 配食サービス

平成22年12月7日、ひとり暮らしの方への食事サービスをいたしました。対象は42名。



福祉委員の方にお弁当を配っていただきますが、毎回皆さん楽しみにしてくださる様子をお聞きし、食生活改善協議会の会員さんもそれを励みに調理していただいております。

## 役員研修

平成22年10月29日に日帰りの研修旅行を行いました。行き先は福井県の敦賀原子力発電所の見学となりました。原発に頼らざるを得ない国内需要の現況や放射能漏れ等、あってはならないことではある万が一に備えての危機管理体制の現状について研修を受けました。小浜で昼食をとり、明通寺を拝観し帰路につきました。



今般の旅行に際しましては、自治会役員の皆様をはじめ洞戸地域の社会福祉活動に携わっていただいている各種団体から多数の皆様に参加していただきました。日帰り旅行ではございましたが、参加された皆様方のコミュニケーションの場でもあったかと思います。参加者の皆様、ありがとうございました。

安心・安全な地域作りに「さ～ガンバルぞー」

## ◇友◇愛◇訪◇問◇

平成22年11月27日、一人暮らしの75歳以上の方、障がい者と介護度3以上の方、80歳以上の高齢者世帯の方（110名）へ、民生委員の方や福祉委員の方にご協力をいただき、ティッシュペーパーと靴下をお届けいたしました。

“いつもありがとうございます”のお言葉をいただき、元気で年末を過ごされるよう声掛けをいたしました。

## 活動報告

### ・健康講座（10月7日）

脳血管障害についてのお話を理学療法士から、また、予防法を保健師から聞きました。

### ・共同募金運動（11月6・7日）

関にし秋の祭典会場内にて多くの方に温かい募金を沢山いただきましてありがとうございました。

### ・絵手紙の配付（11月初旬）

80歳以上の高齢者世帯と一人暮らしの方へ配付。

### ・おせち料理配膳（12月31日）

年末年始を一人で過ごされる方（39名）を対象におせち料理をお届けしました。

### ・要介護お見舞事業（12月下旬）

要介護度3～5の方（12名）に介護用品券を配付しました。

## 関市民健康福祉大会

平成22年10月16日に市制60周年記念・関市民健康福祉大会が、わかくさプラザにて行われました。

大会スローガンは、①市民が助け合う「絆」まちづくり、②福祉ボランティアのまちづくりでした。

また、石場文人さん（小瀬見）が社会福祉功労者（福祉委員功労・感謝）、鷺見浅子さん（市場）がボランティア功労・表彰、足立美代子さん（市場）がボランティア功労・感謝として表彰されました。

## 訪問理美容サービスをご利用ください

要介護度3～5までの希望者が、1人年間5回まで利用できます。カットのみ1回 2,000円  
(自己負担=1,000円・支部社協助成金=1,000円)

### ☆洞戸地区協力店☆

- ・おぜき理容
- ・ミスター理容
- ・三島理容
- ・ちとせパーマ
- ・みどり美容室

## 関市学童野球スポーツ少年団交流駅伝大会

昨年12月5日に関市陸上競技場で行われた「関市学童野球スポーツ少年団交流駅伝大会」で、洞戸板取少年野球チームが9位に入賞しました。大会には 市内13団体から60チームが参加し、自慢の足とチームワークを競いました。

洞戸板取少年野球チームは、昨年までの最高成績は7位でしたが、今年は健闘するも9位でした。



## ソフトバレーボール大会

10月17日、洞戸中学校体育館にて開催、7チーム（51名）の参加がありました。

- 1位 TEAM強子（写真）
- 2位 みゆうなさんたまりあ
- 3位 ピーちくbiパーちくbi 2号
- 4位 すかぽんたん
- 5位 コーミーズA
- 6位 ピーちくbiパーちくbi 1号
- 7位 コーミーズB

## 海釣り大会

10月11日 福井県三方郡美浜町日向湖 フィッシングセンターレインボー  
参加者 大人20名 子ども7名

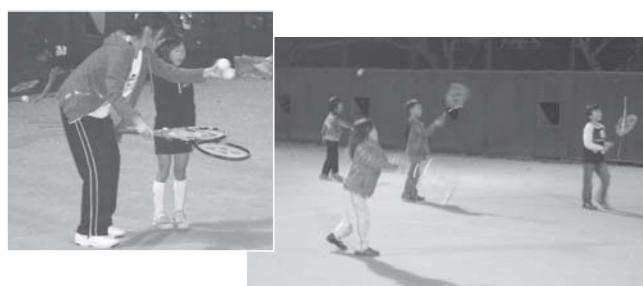


## こどもテニス教室

岐阜県体育協会助成金事業

9月25日～11月14日 低学年・高学年 各5回

参加者 低学年5名・高学年15名 計20名



## スポ少体力測定 パターゴルフ大会

11月3日に開催し、28名の参加を得ました。

## スポ少奉仕活動

11月21日、キウイマラソン大会コースとメイン会場のゴミ拾いを行いました。

団員56名、指導者・育成者38名に参加していただきました。ありがとうございました。

# ご来場ありがとうございました！

平和だからこそ、こんなにも楽しい！

## Peace Bell Festival 2010 From Horado

日本の真ん中から平和への想いと歓びを謳おう

プロデュース by ユキヒロ



「感動をありがとう！」「とても良かった」「子どもから大人まで一つになるイベントは素晴らしい」などのご意見に加え、2010年のフェスティバルでは多くの来場者の方から「来年も是非！」とのお言葉もいただき、プロデューサーのユキヒロ・出演者・実行委員会ともども、皆さまの平和への熱い想いに感激いたしました。

**2011年10月15日(土) 開催決定！**

ピースベルフェスティバル2011

**〈2011年の出演者を募集します!!〉**

あなたも平和への想いを伝えてみませんか。1ステージ1曲ないし、2曲の構成でお願いします。平和への熱い想いがあれば、上手下手は問いません。公演時間の関係で出演者に限りがございます。お早めにお申し込みください。(先着順です。)

**〈実行委員会のメンバーも募集中!!〉**

この感動を企画段階から一緒に味わえる実行委員会のメンバーを募集中です。  
希望者は「ほらどまちづくり委員会」にお気軽にご連絡ください。



## 全国建具組合連合会業者大会にて国土交通大臣賞を受賞

建具技術の継承や製品の品質向上を目指す、第55回全国建具組合連合会業者大会及び第44回全国建具展示会が、平成22年6月18日から20日に秋田市の県立武道館で行われました。

この大会は、全国の優れた建具が一堂に会するイベントで、伝統的なものからモダンなものまでといろいろな出展があり、内閣総理大臣賞ほか7賞が上位作品から入賞作品が選定され、洞戸通元寺の長屋鎮裕さんが見事、国土交通大臣賞（国土交通大臣賞は、新しい様式を取り入れた優れた創造作品に贈られる賞）及び秋田県議会議長賞を受賞され、市役所で家族とともに喜びの報告をされました。

国土交通大臣賞を受賞された作品「曲遊」は、県産の間伐材を利用した高さ2.4mの立体ドアで、美しい曲線のデザインなど新しい様式を取り入れた非常に優れた作品です。伝統と日ごろの鍛錬に裏打ちされた技術の高さ、完成度の高さに驚かされました。

通常どの作品も1年かけて作られていますが、今回は2ヶ月ほどで作られたそうです。ただし、頭の中に構想ができていないと2ヶ月では無理とのことです。

**長屋さんのコメント** デザイン性、実用性が評価されたと思います。杉の間伐材を利用して木目を出すということで作りました。コンマ何ミリでも板が反ってしまっては作品としては失敗なので、そこを注意しました。前年度は県の大会を経てから全国への出展依頼があったので出展し、裾野市長賞をいただきました。今回は、さらにグレードアップしたもので全国大会に出展しました。今回の作品は曲げにも強い。木に美濃和紙を張った照明器具なども、通常の建具（障子など）を作りながら制作しています。



▲市長に受賞の報告をする長屋鎮裕さん（中央）

## 林野庁長官表彰を受賞

全国林業改良普及協会のコンクール「全国林業経営推奨行事」で洞戸栗原の野村悟さんが林野庁長官表彰を受賞され、市役所でその報告をされました。

当表彰は、森林の適正な管理並びに林業の技術・経営の改善に努め、森林の有する多面的機能の発揮及び林業の持続的発展と地域振興に貢献している個人・法人等を表彰するもので、昭和37年度から行われ、今年度は全国から推薦された29件の中から、農林水産大臣賞に次ぐ、林野庁長官賞を受賞されました。

受賞の経緯としては、昭和20年から66年間の長きにわたり枝打ちなどの保育作業を行い、地元の森林技術者に対して森林施業技術を指導し担い手育成に貢献され、不在村森林所有者に対して、森林施業意欲の向上の働きかけを行ってきたことで受賞されました。



▲市長に報告する野村悟さん（左）

## 児童と高齢者 一緒に育てた米で収穫祭

平成22年10月26日、洞戸小学校で収穫祭が行われました。洞戸小学校では毎年、3年生以上の児童が、長寿会と農地保全管理組合洞戸支部と協力して稻作に取り組んでいます。

この日は、全校児童105人と長寿会員20人が参加。児童は蒸し上がった90kgの米を分けて臼に入れ、お年寄りと協力して餅をつきました。できたての餅にきな粉やあんをつけて、おいしそうにほおばっていました。



野村さんは「生涯林業に携わってきたことで受賞ができ大変うれしい」とコメントされました。

# 洞戸地域行事予定表

※予定は、変更になる場合がありますので、詳細については、  
洞戸地域事務所など各関係機関へお問い合わせください。

## 粗大ゴミ回収日

1月12日（水）／2月9日（水）／3月9日（水）

## 行政相談日

日 時：3月3日（木）午後1時～午後3時

場 所：洞戸事務所 2階 会議室

相談員：野村 茂

## 福祉総合相談 毎月第2・第4の金曜日

場 所：洞戸老人福祉センター

時 間：午後1時～午後5時

## 洞戸保育園行事予定

- ◎1月7日（金）新年お楽しみ会
- ◎2月19日（土）劇ごっこをみる会
- ◎3月9日（水）新入園児顔見世
- ◎3月15日（火）お別れ会
- ◎3月28日（月）卒園式
- ◎3月31日（木）終了式

月 日	曜	時 間	行 事 名 内 容	場 所
1月7日	金	13:00～15:30	結婚相談	洞戸生涯学習センター
1月9日	日	11:00～12:00	成人式	洞戸生涯学習センター
1月22日	土	10:00～12:00	洞戸小学校放課後ふれあいクラブ 軽スポーツを楽しもう	洞戸小学校体育館
1月23日	日	09:00～11:00	結婚相談	洞戸生涯学習センター
2月4日	金	13:00～15:30	結婚相談	洞戸生涯学習センター
2月12日	土	10:00～12:00	洞戸小学校放課後ふれあいクラブ 閉級式 お菓子づくり	洞戸生涯学習センター
2月23日	水	10:00～11:30	洞戸乳幼児学級 スクラップブッキング及び文集作り	洞戸生涯学習センター
2月27日	日	09:00～11:00	結婚相談	洞戸生涯学習センター
3月4日	金	13:00～15:30	結婚相談	洞戸生涯学習センター
3月9日	水	10:00～11:30	洞戸乳幼児学級 閉級式	洞戸生涯学習センター
3月9日	水	9:00～10:30	洞戸中学校卒業式	洞戸中学校
3月13日	日	14:00～16:00	洞戸ほほえみ寄席 橘家圓蔵ほか2名	洞戸基幹集落センター
3月24日	木	9:00～10:30	洞戸小学校卒業式	洞戸小学校
3月27日	日	09:00～11:00	結婚相談	洞戸生涯学習センター

## 訂正とお詫び

前号8ページの記載内容に誤りや落ちがありましたので、下記（青色部分）のように訂正致します。関係各位には深くお詫び申し上げます。

### 中濃学童水泳記録会

個人の部 5年生男子50m自由形

3位 武田陽水

5年生女子50m背泳ぎ

2位 朝田裕菜（**関市小学校優秀記録**）

団体の部 全学年女子200mメドレーリレー

2位（朝田裕菜・島田玲奈・武藤玲奈・本城彩帆）

全学年女子200mリレー

2位（朝田裕菜・本城彩帆・島田玲奈・武藤玲奈）



## 活力ある関市を全国にPR

### －全国豊かな海づくり大会と岐阜清流国体

昨年6月、天皇・皇后両陛下をお迎えして、国民的な大イベントであります全国豊かな海づくり大会の式典、放流、歓迎行事が関市で行われました事は、皆さんご承知のとおりです。

この大会は、「清流がつなぐ未来の海」をテーマに全国初の海なし県で河川を舞台に展開されたもので、「豊かな海は豊かな森と川が育んでいる」との認識のもと、森・川・海のつながり、水と人とのつながりを考える機会となりました。

子どもたちが主役となって考え、行動し、県内全市町村で関連行事が開催され、過去最大級のイベントとなりました。また、この海づくり大会に合わせて、両陛下には、市内、県内各地をご訪問され、伝統工芸などで活躍する市民、県民の姿を間近かにされるなど、各所で歓迎ムードに包まれ、私たちの生涯においても心に残る体験をさせていただきました。関市を全国にアピールすることもでき、素晴らしい大会となりました。

さらに、関市におきましては、平成24年秋に開催される岐阜清流国体の会場として4種目の競技の開催が決まり、全国へ発信する絶好の機会を得ることができました。

国民体育大会は、わが国最大のスポーツの祭典として国民の健康増進と体力向上、スポーツの普及、発展、地域スポーツの振興等に大きな役割を果たすものであり、今回が第67回の大会となります。

関市では、ライフル射撃が県警察学校、剣道が市総

合体育馆、ラクビーが中池運動公園グリーンフィールド、ゴルフが関カントリー倶楽部で、また、障がい者スポーツ大会として中池運動公園をメイン会場としてアーチェリー、フライングディスクの2種目も予定されています。

市では9万5千市民が総力を結集し、大会の成功を目指し、大会を契機として競技力の向上はもとより、生涯スポーツの振興を図り、郷土・関の魅力を全国に発信することを方針としております。

また、この方針のもとでの大会の目標は、

- ①市民協働による大会
- ②生涯スポーツ社会の実現を目指す大会
- ③活力あるまちづくりを進める大会
- ④心温まる大会

と、されております。

既にその準備のため国体推進室が設けられ、実行委員会が主体となって具体化が進められています。この実行委員会は平成21年10月27日に設立された準備委員会から改正移行されたもので、市民運動の基本計画や歓迎要項、ボランティア活動の要項を始め、広報、市民運動、各施設整備、リハーサル、交通、防災、宿泊、医事、衛生、防疫と多岐にわたって計画され、要項を策定、これらに準じて実践へと移行されていきます。

大会は競技をする選手、それを支える役員やボランティア、応援する人、おもてなしをする人等、大会に関わる人々の心が一つになって初めて心に残るものになります。学校や職場、地域で身近にできることから取り組むことで、誰もがやってよかったと感じられる大会となり、一緒に感動を分かち合うことができます。

今後、皆さんの中から選手や来場者、各競技会場の運営をサポートするボランティアが募集されますが、積極的な皆さんの参加が市民総参加につながり、活力ある元気な関市を全国にPRでき、大会のスムーズな運営にもつながりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

## ふるさとほらど通信 第8号

平成23年1月1日

ほらどまちづくり委員会  
広報部会

関市洞戸市場 294-2  
関市洞戸生涯学習センター内  
TEL〈0581〉58-2115

## 編集後記

▶ふるさと通信第8号をお届けします。

昨年のキウイマラソンでは、地域の皆さんのが持つ大きさを実感いたしました。ほらどまちづくり委員会にも一人でも多くの方に関わっていただき、住みよい地域づくりのために力を結集していただければと思います。(f)